



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021年度

国際ロータリー第2790地区

君津ロータリークラブ週報

例会日 毎週月曜日
12:30PM～13:30PM
例会場 ホテル千成
Tel:0439-52-8511

事務局
〒299-1144君津市東坂田1-3-3-304
Tel:0439-52-8882
Fax:0439-20-8880

Vol. 6 No.2125 2020.9.14

令和2年9月 第2例会 曇

開始点鐘 荒井潤一郎会長
R ソング 我らの生業
四つのテスト 小幡 倅会員

【出席報告】 免除者3名 休会0名

例会数	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2125	58	55	39	16	70.09 %
2124	58	55	42	13	76.36 %
前々回の修正	メイクアップ	0名			80.00 %

(敬称略)

会長挨拶及び報告

荒井潤一郎会長

こんにちは。

新年度が始まったばかりですが、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかかっていない状況が続いています。このような状況の中、例会の中止や変更など様々な変化がありますが、そんな中でも前を向いて生きて行くためのすべてのことに想いを持つことは大切だと思います。想いを持って生きて行く中で、参考になる一つの基本的なことが、ロータリーの目的だと思います。ロータリーの目的は大いに参考になり、大事なことだと思います。

ロータリーの目的は、「意義ある事業の基盤として奉仕の理念を奨励し、これを育むこと」にあります。

具体的には、

1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

と、あります。

しかし、生きて行く中でいろいろな場面での失敗や判断の誤りなどは誰でもあり、経験していると思います。

そんなことを繰り返しながら現在のコロナ禍で、今、普通の行動も取れない中、少し見方を変えてどんな時でも、逆境にあっても、機会の扉を開き、前向きに進んで行けたら良いかなと思います。

一日も早い新型コロナウイルス感染の終息を願っています。

報告

1. 第3回理事会が9月7日に開催されましたので報告を致します。

①会計報告

異議なし

②10月の行事開催について

1) 米山奨学生の卓話について(5日)

実施決定

2) 体験枝豆収穫祭について(10日)

コロナウイルス感染拡大に伴い中止とする
⇒畑返却

3) 駅前花壇の花植えについて

*コロナウイルス感染拡大に伴い、中学校とも協議のうえ今回は中止とする

*花壇については、社会奉仕委員会を中心に会員にて維持管理して行く

③今後の例会開催について

千成の飲食営業延期に伴い、食事券についてはクオカードに変更(食事代と同じく1,500円分)ガバナー公式訪問にて配布した千成の食事券についても本日より事務局にて回収し、クオカードと交換する(2,000円分)

④次回理事会開催について

コロナウイルス感染拡大に伴い、翌月の行事開催について協議するため特例としてしばらくの間、月末に理事会を開催する

⑤次年度ガバナー補佐について

選考にあたりDLPの指針に基づき、ガバナーエレクトがガバナー補佐を任命するという意向に沿って、次年度ガバナー補佐に当クラ

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク
ガバナー 漆原 摂子
ガバナー補佐 窪田 謙

会長 荒井潤一郎
会長エレクト 岡野 祐
副会長 谷口弘志

幹事 福田 順也
編集 大浦 芳弘

ブの鈴木会員が梶原ガバナーエレクトに指名されました。鈴木会員の意志と理事会の承認、また木更津RC平野会長とも協議し、次年度ガバナー補佐に鈴木会員を推薦する。

⑥米山記念奨学会への寄付について
昨年度までは、通常寄付として年間一人15,000円寄付で目標をクリアしていましたが今年度より、通常寄付の最低目標額の4,000円を通常寄付とし、残りの11,000円分を特別寄付として寄付しました。今後特別寄付累計により米山功労者となれます。

⑦坂田八幡神社祭礼費について
例年通り、5,000円を賛助金として協力

⑧赤十字活動資金へのご協力について
例年通り、クラブからの寄付はしないで、回覧する

⑨その他
○コロナウイルス感染拡大防止対策として例会場での回覧物と一緒に次亜塩素酸水のスプレーと一緒に回覧します。

○職業奉仕委員長より、12月の出前教室について
*周西中学校の学年主任の川名先生と打合せ(今年度生徒数94名)
*学校側は、出来るだけ少人数での実施を希望

⇒講座数を増やすのは難しいと回答
*学校内で実施方法について協議した結果の回答を待ち、対応出来るか再協議する。(学校の回答は10月中旬となる)

○青少年奉仕委員長より、交換留学生について
*志学館高校の交換留学の受入れは難しい
*受入れの学校として、青葉高校と翔凜高校に交渉中
*交換留学生候補の陶彩葉さん、地区の選抜試験予定(9月22日)

2. 先週の例会終了後、暑い中、駅前花壇の草取りにご協力頂きありがとうございました。とてもきれいになりました。
3. 世界保健機関(WHO)は、8月25日、WHOアフリカ地域の全47カ国において野生型ポリオウイルスの伝播が正式に断ち切られたことを発表しました。これはロータリーが最優先事項として掲げてきたポリオの世界的根絶に向けた、歴史的かつ重要な前進です。残された課題は、アフガニスタンとパキスタンの2カ国における根絶です。引き続きご協

力をお願い致します。

幹事報告

福田 順也幹事

〈配布物〉

1. 例会プログラム
2. ロータリーの友(9月号)
3. クオカード

〈報告〉

1. 9月17日(木)周西南中学校区運営協議会が開催されます。
場所：周西南中学校
時間：17時
出席：岡野会長エレクト
宜しく申し上げます。
2. 次回例会前(9月28日(月))11時30分より、第4回理事会を開催致します。理事の方はご出席下さいますようお願い致します。
3. 8月24日(月)のガバナー公式訪問に出席された方は、配布しました千成のお食事券をクオカードに交換しますので、事務局の高島までご返却下さい。

〈回覧〉

1. 君津RC週報
2. 第5グループ週報
3. ガバナー月信合本
4. 第1地域RRFC便り
5. 東京湾観音・悪疫退散祈願花火打ち上げの協賛について

公共イメージ向上委員会

ロータリーの友9月号紹介

小幡 倅会員

横組みRI会長メッセージ。今月号は、ホルガー・クナークRI会長の方針どおり変化を受容する今年度にふさわしい試みとして、青少年交換プログラムに傾注している会長がローターアクトクラブで活躍中でもあるクリスティーン・リヒティンさんのメッセージを掲載しています。

7ページには、基本的教育と識字率向上月間に因んで海外の問題としてではなく、日本国内の現状(日本の15歳年齢の若者の「読解力」は世界15位に低下、2012年から3年ごとの調査で、低下し続けている。読解力を養うために、まずは本を読むことが第一歩ですが、ドイツの哲学者・ショーペンハウ

アーは読書について、「読書とは自分の頭ではなく、他人の頭で考えること」と述べています。つまり、読むことに加え、感じて、自分の考えを言葉や文章で表せるようになることが大切。さらには、インターネット上に不確かな情報があふれる現代の状況から、正しく情報を選択出来るかどうかとも問われる時代になってきました。)を踏まえて、若者たちをいかにサポートしている各地のRCの取り組み活動を11ページまで紹介しています。

続いて、「ロータリーの友」月間に因んで23ページまで、『友』をプラットフォームに新しい交流をと題して役割、活用の仕方を様々な角度から紹介しています。32ページは連載、大人の着こなし図鑑「ベスト」。ベストを勧める四つの理由についてアドバイスされています。昔懐かしい記事でした。次回はレディースジャケットです。34ページは10月の世界ポリオデーの紹介。世界でポリオ撲滅がアフリカで完了、残るはアフガニスタン、パキスタンの2カ国となりました。50ページ「お知らせ」にRI脱会クラブが掲載されています。

続いて縦組み。4ページ、2720地区 地区大会記念講演から出口治明 立命館アジア太平洋大学学長の『変態が改革する多様性社会』表題から素直に読み取るとナニヤー?と思いましたが読み始めるにつれて理路整然、納得でした。『タテ思考』『ヨコ思考』『算数・エビデンスに基づく思考』。世界のトップ20社(グーグル、アップル、フェイスブック、アマゾン)に比べて日本はこの30年間に新しい産業を生み出すことが出来なかった要素は3つのキーワード、「女性」「ダイバーシティ」「高学歴・勉強」それに加えて、「偏差値が高く、素直で、我慢強く、協調性があり、上司の言うことをよく聞く人」の5要素の人材を育て上げて来た。今後は、20社を束ねる予備軍・オタクの変人、変態的な人、好きなことを徹底的にやる人材との融合が必要では…。

最後に、個性のとがった人、変態が未来をつくる。と結論づけています。

「子どもをどのように育てたら良いのでしょうか」

- ①比べるということをやめる
- ②どんなことでも良いので、その子が好きなことは最後までさせる
- ③人は頭で考えているだけでは駄目、行動してなんぼ

ということです。

*個性を大事にする。執着心や自己肯定感を育てる。これは全世界が目指している方向です。

今までの日本の教育のように、5要素を核とした均質な優等生を生み出すシステムは、もうやめた方が良いでしょう。これからは、個性のとがった人、

『変態』を皆で大事に育てて行かなければなりません。友愛の広場 「時空を超えた写真」、私の宝物：富津の潮干狩りの写真が掲載されています。

今月号のロータリーの友は、中身の濃い記事が多くありました。是非、熟読を…。

メインプログラム 地区RYLA小委員会 RYLAセミナーについて

内藤 智介会員

皆さんこんにちは。

RYLAとは、「Rotary Youth Leadership Awards」ロータリー青少年指導者養成プログラムの頭文字を取ったものです。Awardとは「審査して与える賞」という意味があり、セミナー修了証を与え、将来の指導者の資質ある者として表彰し、優れたリーダーとなるよう努力して欲しいという意味が含まれています。

このセミナーを通じて、青少年が自己啓発し、指導力を養い、よき市民としての資質を伸ばすバックアップを目的としています。14歳～30歳の青少年が、地元ロータリークラブから参加し、地域社会とロータリークラブを結ぶ懸け橋となる青少年たちに、他では得られない体験と交流の機会を与える特別なプログラムです。元々1959年にオーストラリアのクイーンズランドで誕生したものであり、以来、世界中のロータリークラブや地区で実施されています。2016年の規定審議会でも「ロータリーの目的」の第5項に青少年奉仕の項目が加えられることになっています。当地区では1978年11月に第一回セミナーが開催されました。2020～21年度で44回を迎えます。原点は昭和30年代にソニーの集団を活性化させる「チームマネジメント改革」の手法を織り込みゲーム方式の教育プログラムとして考案されました。

基本理念は「固定的な既成概念に囚われること無く客観的な事実・状況を勅旨方策を虚心に考え出すこと、結論が世の中の一般的志向と異なっても勇氣と情熱を持って実行すること」です。キーワードは5W+1H、体験重視、失敗から学ぶ(失敗を恐れず、隠さずチームで研究し、再度挑戦)達成感です。

このように当地区のRYLAセミナーは「歩行ラリー」を教材として、毎年約80名の参加者(高校生～30歳の青少年とロータリアン)、および約30名のスタッフ(地区委員・実行委員・ローターアクト)の



総勢約110~120名での1泊2日のセミナーになります。

「歩行ラリー」でいったい何を学ぶのか？ラリーはペアの頭脳と体力を使い、勝ち負けを競うものですが、それだけではなく、若者とロータリアンは同じ参加者として、寝食を智にしながら共に「考え」「行動し」「議論し」「検証し」問題解決を目指します。「コマ図」に示されている内容はということなのか？それをペア・チーム・ユニットで検討して行きます。

その一連の過程において、5つのテーマがあります。

1. 真実とは何か？不確定なモノに対峙した時に、楽観的に考え行動すれば甘い認識でミスを誘発し、悲観的に考えれば臆病になりチャンス逃します。ポジティブでもネガティブでもなく、事実を事実として在りのままに観ることの難しさを知り、真実を探求する大切さに気づくことが目的です。
2. また一人で生きて行くことが出来ないからこそ気づいて欲しい、チームの結束！と考える順序目的を共有です。どんなに小さくても大きくても目的が違えば組織は崩壊するからです。部活やスポーツクラブ、人が大勢集まる会社や団体から恋人や夫婦、家族でも目的が違えば集団は瓦解します。望んでも望まなくてもここに集まり参加するRYLAセミナーをより有意義にするために、ユニット、チーム、ペアの目的を共有しましょう！また世の中のほとんどの問題が考える順序の違いが原因で起こっています。目的のための手段が、手段のための目的にすり替わることが往々にしておきます。限りある人生を有意義にするために考える順序の大切さを伝えます。
 - ①目的とは、達成すべき使命のことです。実現させたい最終的な状態を明確にします。
 - ②目標とは、目的に到る経路を明確にします。目標は経路を経由できたか判断する必要があり、その基準となるのが「数値」です。数値化できないものは「目標」としては使いづらく目的と混同してしまう原因となります。
 - ③戦略とは、目的を達成するための方針であり、スポーツであれば試合前に終わらせなければなりません。試合を如何に有利に進めるかの事前の準備と言ったところです。
 - ④戦術とは、戦略に沿った具体的な行動。同じくスポーツであれば試合中に行う、勝つために必要な行動です。以上が、考える順番です。順番を間違えると間違っ

た方向に進んでしまい大切な資源(お金・時間・労力)を失います。そのために、限りある資源を有意義に使うための考える順番を伝えます。

3. コミュニケーションの大切さを伝えたい！人と獣の間にコミュニケーションは非常に困難なので、獣と対峙した場合に出来ることは、二つだけです。それは、脅しと攻撃です。コミュニケーションが通じてこそ、人として生きることが出来ると言っても過言ではありません。私たちは普段は日本人同士であれば、通じて当たり前認識ですが、伝言ゲームでは最初と最後では全く意味が違っていることが良くあります。違っていればいるほど面白く楽しいものですが普段の生活で起こればトラブルの原因です。なぜ？このような現象が起こるのか原因を探ると、私たちは日本人ですが、国語のテストを受けると程度の差こそあれ、常に100点満点をとれる人は殆どいません。つまり伝えたいことを100%完璧に表現できないのです。また受け取る側も100%読解できないからです。普段70点から80点の点数をとれる人同士のコミュニケーションでも70%×70%=49%、80%×80%=64%伝えたいことの5割から4割も失われている可能性が…当たり前のように思っていたことと現実の相違があります。相手が理解できないからと言って責めるのではなく、根気よく補完し合うことの大切さに気づけるように促したいです。
 4. 若者にとっては様々な職業人であるロータリアンたちと語り合うことで、人間の幅を広げられまた、リーダーシップに必要な創造力を養って行くものです。また、同じ目標の下で参加した初めて会った同世代の人や外国人留学生たちとの交流を深め、相互理解と親睦を深め、仲間を増やすこととなることを期待します。最後に私たちロータリアンにとっても、若者の感受性や行動力から新たな刺激を受けることと思えます。参加者からは、毎年「参加してよかった」「また参加したい」などの感想を頂いています。そして最後のテーマです。
 5. この歩行ラリーは減点方式で順位を確定して表彰を行います。単純な順位の表彰より重視されるのが、改善率です。つまり初日から2日目への改善率の向上順位です。これを重視するのも当地区のRYLAの特徴だと思います。
- 挑戦し続け成長し続けることを大切にしていま

す。肉体的な成長は年と共に終わりがありますが、心の成長にリミットはなく無限大ですから…。毎年、参加前後で青少年の顔がはっきり変わっているのが眼に見えて判ります。

これが当地区のRYLAセミナーの素晴らしさですが、百聞は一見に如かずとも申します。是非、一度ロータリアンとして参加してみてください。

そして、主催者側ですが、地区委員、各分区より選出された実行委員、若いスタッフ(RACメンバー)の総勢30名よりなります。既に43回を重ねましたが、ラリー形式を導入した25年前は歩行ラリーのプロにコース作成、コマ図作成等、運営の全てをお願いしていました。そして我が先輩たちの努力により、回を重ねるごとにロータリアン自身による自前のセミナー「歩行ラリー」を行えるようになりました。そのことでまたRYLAの面白さも実感することができ、約1年前からの準備は大変ですが、その分達成感も大きくなりました。RYLAの地区委員や実行委員を引き受けた方が、感動を味わいRYLAにはまってしまった人が大勢います。そして、その方たちによってまた当地区のRYLAはレベルアップして行きます。RYLAセミナーとは青少年指導者育成だけでなく、ロータリアン自身の養成セミナーでもある訳で、今後も継続し将来の指導者となるべき青少年のお役に立つと共に、私たちロータリアン自身も指導者として成長して行くものと思えます。

第44回RYLAセミナーは、2021年2月13日(土)・14日(日)の1泊2日で鴨川市前原海岸「鴨川ユニバースホテル」にて開催します。ローターアクト、インターアクト、青少年交換、米山奨学生、および会員子弟等のロータリー関係者はもとより、広く次世代を担う若者が参加します。一緒に青少年の成長を見守りませんか？

ご理解とご協力を宜しくお願い致します。

ニコニコBOX

荒井潤一郎 今日、14時から自民党総裁選の投開票です。この後、4連休明けの日経平均に注目です。

福田 順也 内藤会員、卓話ありがとうございました。『RYLA』盛り上げて行きましょう。

谷口 弘志 内藤会員、「RYLAセミナーについて」の会員卓話ありがとうございました。

岡野 祐 もう9月半ばなのに暑さが厳しいですね。皆様、お体にお気をつけ下さい。

阿部 輝彦 大阪なおみ選手、全米テニスにて優勝おめでとう。強いメッセージに感

坂本 直樹

中野 賢二

永嶋 嘉嗣

原田 健夫

秋元 政寛

遠田 祐治

芝崎 均

内山貴美子

内山 雅博

篠塚 知美

大住 昌弘

倉繁 裕

村上 進

激致しました。

コロナに加えて今年はインフルエンザの流行も心配です。早めの対策を行って参ります。

コロナの影響でロータリーソングも歌えません。寂しいですね。少し考えました。「ロータリーソング斉唱」ではなく、「ロータリーソング鼻歌」というのはどうでしょうか？「ン～ンンン～・ンン～・ンン～ン・ンン・・・」すみません。忘れて下さい。

宮本さん、久しぶりです。元気になってよかったです。

朝晩がすっかり涼しくなり、もう秋の気配ですね。体調に気をつけて、コロナを乗り切って行きましょう。

先日は、記念日のお花を頂きましてありがとうございました。産んでくれた両親に感謝！！

涼しくなってきました。風邪をひかないよう注意します！

本日は、所用により早退させて頂きます。

先週は駅前の草抜き、お疲れ様でした。お花が上手く100の字を描いて育つことと、コロナが早く終息することを祈りましょう。

内藤委員長、RYLAセミナー、宜しくお願い致します。

RYLAセミナーについて、貴重なお話をありがとうございます。

昨日、7カ月ぶりにゴルフをしました。練習してもしなくても、結果は100前後。久しぶりに再会する仲間もいて、3密対策の中、リアルで顔を合わせた会合も必要ですね。その他の高齢者の会合の幹事として10月の2つの会を中止せざるを得ず、複雑な心境です。

昨年は、9月に関東域で台風15号により大きな被害を受けました。例えば、鹿野山の樹木の倒壊も未だ復旧していません。現在も日本の南側の太平洋の海水温度が30℃と例年より2～3℃高く、台風が発生した場合勢力を拡大しやすいようです。あらかじめ台風への備えに知恵を出しておくべきでしょうか。

皆様こんにちは。先週の草抜き作業

ありがとうございます。もう少し花が咲いたら100周年の100の文字がはっきりと見えるので、皆様見に行ってください。内藤さん卓話ありがとうございます。

坂井佳代子 皆さんこんにちは。9月に入り、朝夕しのぎやすくなりました。孫娘がずいぶん話せるようになり、私に“おばあちゃん”と言っているようです。おばあちゃんを実感しています。

鈴木 荘一 私もRYLAに参加して、良い思い出があります。皆さんはいかがでしょう。

大浦 芳弘 もう9月も半ばです。今年はコロナに始まりコロナに終わるといことになるのでしょうか？次週はシルバークウィークですが、現在のところ予定なしです。GoToに乗っかりたいところですが、もしも考えるとなかなか踏み出せません。皆様は、withコロナどう対応されていますでしょうか？本日は、所用のため申し訳ございませんが早退させていただきます。

宮本 茂一 会員の皆様こんにちは！！長らくお休みをしてご心配をお掛けしました。また、島ちゃんには大変お世話になりました！！これから今までの分、ロータリー活動頑張ります。

高橋 雄一 皆さんこんにちは！！宮本さんお久しぶりです。楽しく行きましょう！！

別府 明人 内藤会員RYLAセミナーの話、ありがとうございます。

佐々木昭博 先週の駅前花壇の草取り、参加出来ずすみませんでした。参加された皆さん、ありがとうございました。

小幡 倅 4つのテスト、ロータリーの友9月号を案内させて頂きました。

内藤 智介 本日、RYLAについて卓話をさせて頂きありがとうございます。ご紹介・ご参加お待ちしております。宜しくお願い致します。

谷 浩司 先週は、駅前花壇の雑草抜きのご協力ありがとうございます。花達も喜んでるように感じます。

大森 敏隆 先週の駅前花壇の草取りお疲れ様でした。皆さんで汗をかきながら一体となってやる奉仕活動は気持ち良いですネ。その日1日、良いことした

気分でした！

大森 俊介 本日、早退します。

隈元 雅博 内藤会員、貴重なお話をありがとうございました。これからも地域と世界平和のために共にロータリー活動を頑張りましょう！

黒岩 靖之 2021年2月13日～14日にかけて、鴨川でRYLAセミナーを開催する予定です。会員の皆様のご支援・ご協力を宜しくお願い致します。

川村 優子 先週は草取りお疲れ様でした。主人任せの自宅の庭もやろうと頑張りましたが、腰が痛くなりありがたみを感じました。

梶山 健次 少し涼しくなって参りましたが、コロナ禍の中、引き続き健康に留意して行きたいと思います。

秋元ゆかり 本日、初めての司会。緊張しました。聞きづらかったと思いますが、次回の司会まで練習しておきます。

